

日本を直視する、世界を展望する。

長崎大学 リレー講座2014

ON THE GLOBAL STAGE

グローバルに活躍する力



「女性の輝く社会をつくる」ことが、日本にとっての最重要課題となっている。
多様化が進む現代社会で大きなブレークスルーを実現するには、男女を問わず、
一人ひとりが持てる力を磨き、発揮し、多様な個性を融合することが欠かせない。
2014年のリレー講座では、
日本を引っ張る6人の女性リーダーの体験に基づいたメッセージを通して、
「グローバルに活躍する力」の源泉がどこにあり、
どのようにすれば修得できるかを考察する。

長崎大学リレー講座2014 開講にあたって



長崎大学長
片峰 茂

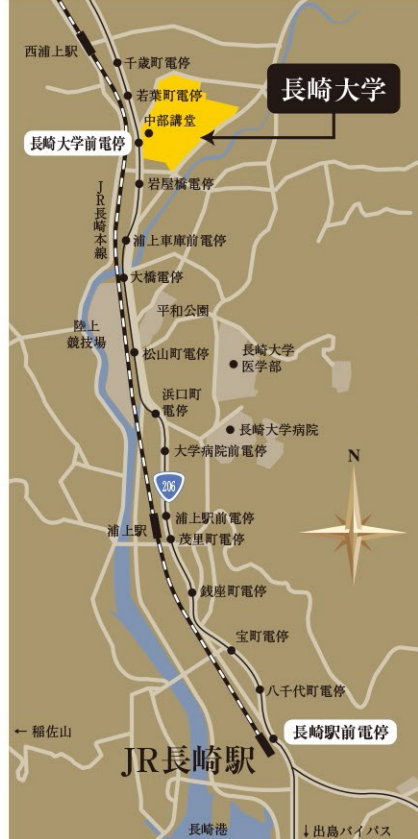
恒例となった長崎大学リレー講座も今年で5回目となりました。今回は、“On the Global Stage”のテーマで、各界の最先端で輝きを放っている女性の方々に演者をお願いしました。素晴らしいラインナップです。とくに、若者たち、女子学生は無論のこと多くの男子学生諸君にも、受講してほしいと思います。きっと、社会を見る新しい視野が拡がり、心に火がつく契機になることでしょう。もちろん、老若男女市民の皆様も大歓迎です。今年も、中部講堂でお会いしましょう。



長崎新聞社
代表取締役社長
本村忠廣

世界規模の幅広い視野を持った人材育成を目指して開かれている本講座も早5回目を迎えました。市民にも開放され、昨年の聴講者は全6回で3千人を越えたといい、長崎大学による意義深い地域貢献の取り組みとして定着しました。内容も豊かで、各界で名をなした人々の深い見識は、私たちに新たな知恵を授け、明日へと向かう勇気を与えてくれます。ことしも楽しみです。

NAGASAKI UNIVERSITY ACCESS MAP



JR長崎駅から 路面電車

1番3番系統「赤迫」行き

「長崎大学前」下車

徒歩すぐ

長崎バス

「長崎駅前」バス停(高架広場下)
1番系統の「時津」「上床」「長与」等

「長崎大学前」下車

徒歩すぐ

※駐車場はありませんので
公共交通機関をご利用ください。

参加無料

会場／長崎大学中部講堂
(文教キャンパス内)

お申し込み・お問い合わせ

お申し込みは長崎大学ホームページへ

<http://www.nagasaki-u.ac.jp/>

受付電話番号

TEL.095-819-2007
(長崎大学広報戦略本部)

※受付時間／平日 10:00～17:00

国立大学法人

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

〒852-8521 長崎市文教町1-14

後援／長崎県・長崎市・長崎市教育委員会・長崎経済同友会・
長崎県経営者協会・長崎商工会議所・(一社)長崎青年会議所・
長崎都市経営戦略推進会議・長崎経済研究所・NHK長崎放送局



長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY



長崎新聞社

主催／長崎大学 共催／長崎新聞社

ON THE GLOBAL STAGE グローバルに活躍する力

第1回

10月6日^月
19:00～20:30

日本人であることの 意義と意味

著書『私は、なぜ日本国民となったのか』で「国家意識なき民族は衰亡の道をたどる」と語る金美齢さん。「アイデンティティ」を重んじ、自国の歴史に対する深い造詣が必要と説く金さんに、世界と向き合うなかで、わたしたちに求められる国家観や歴史観について語っていただきます。



評論家
金美齢

1934年台湾に生まれる。59年早稲田大学第一文学部英文科に留学。71年早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。75年よりケンブリッジ大学客員研究員。JET日本語学校理事長、台湾總統府国策顧問などを務める。評論家としてテレビ、雑誌等で活躍。



矢野 香

地域教育連携・支援センター
助教

第2回

10月15日^水
19:00～20:30

世紀を超えた “オラショ(祈り)” ～文化力の可能性～

指揮者として、ヤンググローバルリーダーとして、世界を舞台に活躍する西本智実さん。昨年、ヴァチカンのサン・ピエトロ大聖堂での枢機卿音楽ミサで、かくれキリシタンの祈りの歌「オラショ」を約460年の時を越え復元演奏した西本さん。そこに至る道のりを軸に、文化力の可能性に光を当てます。



©宅間誠博

イルミナート芸術監督・首席指揮者等
西本智実

イルミナートフィル芸術監督兼首席指揮者等。ロシアで指揮者等ポストを外国人で初めて歴任。ヴァチカン国際音楽祭史上初めてアジアから再招聘。ヤンググローバルリーダー。ハーバード大学院に奨学金研修派遣され修了。



才津祐美子

多文化社会学部
准教授

第3回

11月18日^火
19:00～20:30

研究者に求められる 現代の教養

科学技術は好むと好まざるとにかかわらず社会に浸透しています。また、更なる飛躍が環境問題の解決や科学・産業の進展のために求められています。社会はグローバル化しています。このような中で科学者として世界で活躍するには何が求められるのか？一緒に考えたいと思います。



東京理科大学教授
国連科学諮問委員
黒田玲子
東京大学名誉教授

化学と生物分野の左右非対称現象を研究。巻貝の胚の形が遺伝子発現を変えることを発見。また、装置を開発し、神経疾患原因蛋白の凝集等幅広い応用を可能とした。2013年にロレアル・ユネスコ女性科学賞を受賞。東大で理学博士号取得後、英国で研究活動。東大初理系女性教授。



増山律子

医歯薬学総合研究科
准教授

第4回

11月28日^金
19:00～20:30

どこまでも挑戦

スピードスケートでオリンピックに5回出場し、長野オリンピックでは銅メダル、37歳で自己ベスト記録。一方で、椎間板ヘルニアからの復帰、結婚、出産、様々な場面を経ながらも、諦めることなく、最後まで突き進み、世界と闘い続けてきたトップアスリートとしての経験、心構えとその秘訣を語ります。



元スピードスケート選手
富士急行(株)営業推進室次長
岡崎朋美

1971年北海道生まれ。冬季五輪5回出場。長野五輪では日本女子短距離初のメダル(銅)を獲得。結婚、長女出産後もスケート界を牽引し、2013年現役引退。現在は広報、社会貢献活動のほか、都留文科大特任教授としても活躍中。



本間季里

医歯薬学総合研究科
准教授

第5回

12月2日^火
19:00～20:30

グローバル人財の 要件とは

経済同友会の2012年調査によると、8割弱の企業が海外からの留学生の新卒採用を始めているといいます。世界有数のビジネス誌から2008年に、最も影響力のあるヘッドハンターの一人に選ばれた橘・フクシマ・咲江さんから、グローバル人財に求められる力を学びます。



G&S Global Advisors Inc 代表取締役社長
経済同友会副代表幹事
橘フクシマ・咲江

ハーバード大学日本語講師、米国系大手経営コンサルティング会社などを経て2010年より現職。人財のグローバル化に向けたコンサルティングを行う。(株)ブリヂストン、味の素(株)、J.フロントリテイリング(株)、三菱商事社外取締役。



張 笑男

経済学部
助教

第6回

12月8日^月
19:00～20:30

今求められる 学びの力

「江戸時代、日本人は非常に巧く世界の知恵や文化を取り入れていました」と語る江戸文化研究の第一人者、田中優子さん。グローバル化が急速に進むなか問われているのが「考える力」。法政大学総長でもある田中さんに「学ぶ力」を掘り下げていただきます。



法政大学総長
田中優子

専門は日本近世文化・アジア比較文化。『江戸百夢』で芸術選奨文部科学大臣賞・サントリー学芸賞受賞。江戸時代の価値観、視点、持続可能社会のシステムから、現代の問題に言及することも多い。2005年度紫綬褒章。



井田洋子

経済学部
教授